

もしもの時にいつでもきれいにお使いになれます。

備蓄型簡易トイレ

トイパックⅡ Plus 取扱説明書

自動車用バッテリー対応型

3タイプ電源コード標準装備

DC12V用

●「シガーソケット対応」プラグ付10mコード ●「バッテリー対応」クランプ付中継コード

AC100V用

●「コンセント対応」ACアダプタ3mコード付き



コンパクト収納・省スペース備蓄・すばやく設置・いつでもクリーンにさわやか



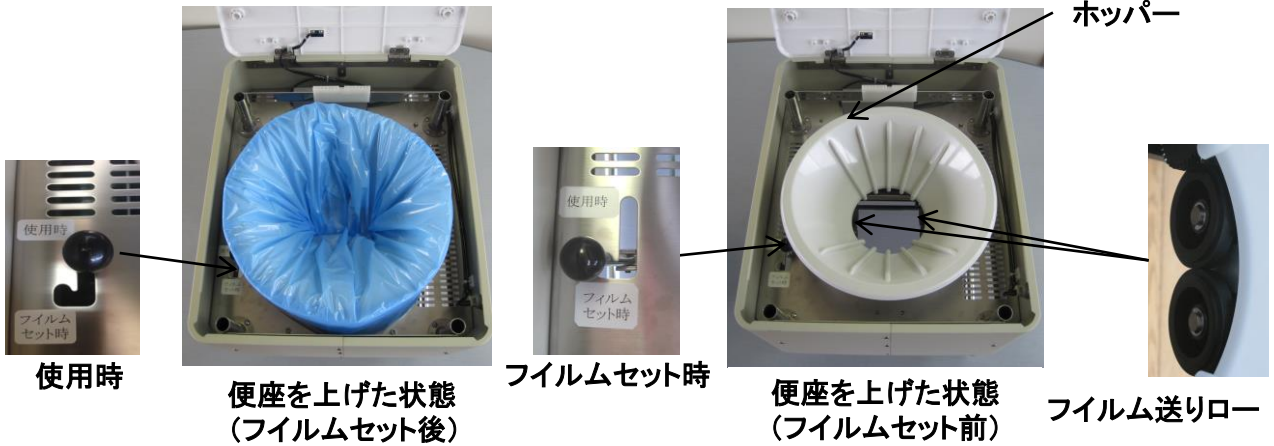
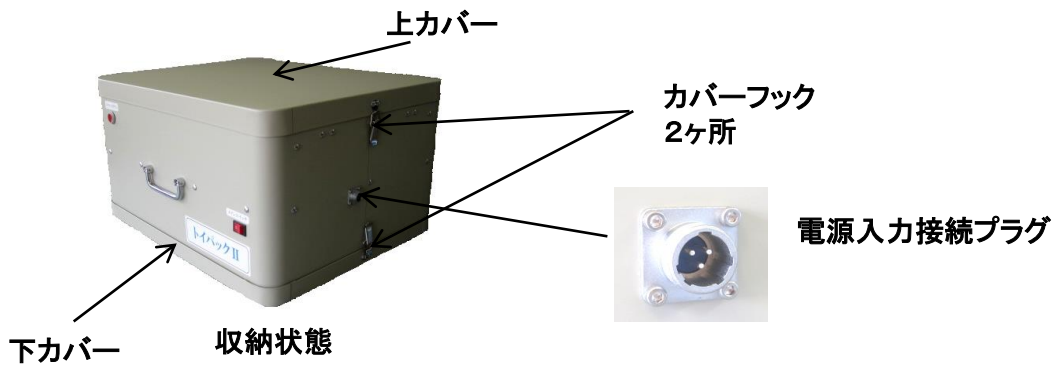
株式会社ハマ電子

各部の名称

電源入力接続方法



- ①シガープラグ付10mコード
- ②クランプ付中継コード
- ③ACアダプタ



ご使用になるには

●使用する場所に設置します。

詳しい組み立て方法は3ページを参考にして下さい。

①必ず平らな場所に置いて、周囲1m範囲に障害となる物、人などがいないか確認ください。

②スタートボタンを目印に上カバーを下側にして、置きます。
フックを外し下カバーを取り外します。

取り外した下カバーに脚が収納されています。

脚を取り外し、本体に差し込みます。

赤・白のマーキングがあります。

脚が抜けないう様に、ロックボルトにて4ヶ所固定します。

③本体ハンドルを持ち、本体を起こします。

④使用場所に設置、フックを外し上カバーを取り外します。

⑤便座カバーをあげてフィルムが正しくセットされているか確認してください。

注意：必ずメインスイッチは「O」にしてください。

⑥便座をあげてフィルムの残量をチェックしてください。

(残量の目安は赤のラインです。これが出てくると、交換する必要があります)

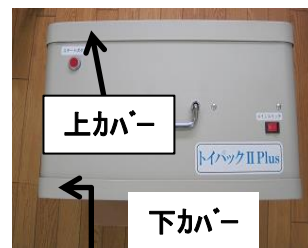
フィルム交換の際は、必ず主電源を抜いてから作業をおこなってください。

赤のライン

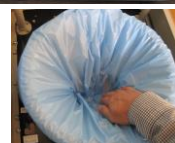
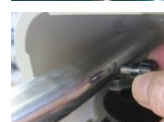
⑦電源を供給し、メインスイッチを「I」にしてください。

⑧スタートボタンが点灯しているのを確認してください。

取り外したカバーは梱包箱と同様、邪魔にならないところへ保管してください。



3ページ
参照



O - OFF
I - ON



●移動する場合のご注意

①メインスイッチを「O」にしてから、電源を遮断し、コードを束ねてください。

②ハンドルをしっかり持ち、落下しないようにご注意ください。

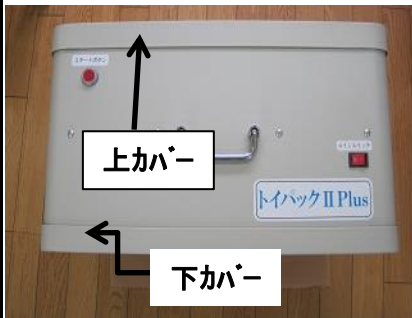
●排泄ごみの処理

専用のフィルムは紙おむつと同様可燃ごみとして出せるものです。

この製品は焼却の際、ダイオキシン等の有害ガスの発生は無く、重金属の含有も有りません。

自治体により、ごみの収集方法が異なる場合がありますのでご注意ください。

組み立て方法



写真のように「上カバー」と「下カバー」があります。



まず、下カバーを外します。下カバーを外すと脚が2本入ります。



2本の脚に赤・白のマーキングがあります。



色を合わせて脚を差し込んで下さい。



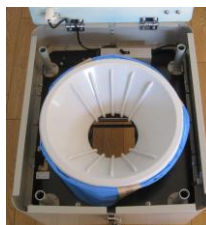
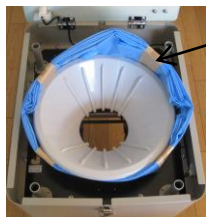
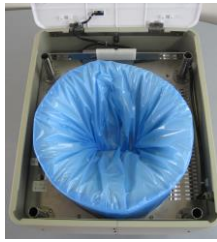
脚を差し込んだら、付属のネジで4ヶ所固定して下さい。4ヶ所ネジで固定されているか確認して下さい。



確認後、本体を起こして上カバーを外せば完成です。

組み立て時間は約1分で使用可能です。

フィルムの交換手順

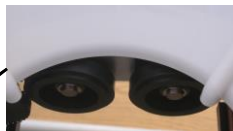


- フィルムに**赤のライン**が表れたら交換手順に従って実施してください。
- メインスイッチを「○」にして、主電源を抜いて作業を始めます。
- 安全カバー・便座が倒れてこないようご注意ください。

赤のライン



- セットレバーをフィルムセットの位置にセットします。
送りローラーが開きます。



送りローラー

- ホッパーから、不要のフィルムを取り除きます。
ホッパーが現れます。

梱包用帯紙

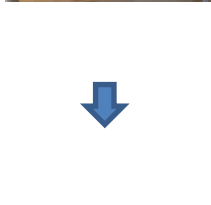
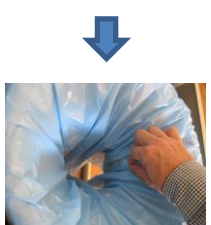
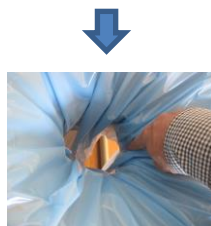
- フィルムの梱包用帯紙を取らないで作業します。
- フィルムの**赤のライン**が内側に見えるようにセットします。
- ホッパーにフィルムを手前から入れセットします。

- ホッパー全体に均等にセットします。
- フィルムはホッパーの縁より出ないように内側に入れてセットしてください。
- ホッパーにフィルムをセットしたら梱包帯紙を取り外します。

注意：ホッパーの内側に納めないとスムーズにフィルムが送れなくなります。
故障の原因になります。

- フィルムを外側から均等に引き出します。

フィルムの交換手順



- フィルムをひとまとめにして、ホッパーの内側に入れます。

注意： フィルムがネジレたり、ヨレたりした状態ですと正しく送れなくなります。

- フィルムを内側に入れていく時にどちらか一方に偏らないようにご注意ください。

注意： 均等にセットしないと正常に送れなくなります。

- 均等にセットする目安は、フィルムの折り目をホッパーの縁に合わせるようにしてください。

- フィルムはホッパーの下より20cmの長さを出してください。

- フィルム送りローラーの間に指1本程度を挟み込ませてください。

- ホッパー内部に送りローラーは左右1ヶ所あります。

- セットレバーを「使用時」の位置に戻してください。

- 送りローラーが閉じてフィルムを挟み込みます。

注意： しっかりと挟み込まないと正常に送れなくなります。

- 送りローラー上部のフィルムを左右2ヶ所、上に引き上げローラーにしっかりと挟まれているか確認してください。

- 便座・安全カバーを閉めます。

- 便座・安全カバーを閉めないで電源を入れても作動しません。

●使用する前に必ず溶着させてフィルムを袋にする作業を行います。

- 電源プラグを差し込んで、メインスイッチを「I」にします。

- 「スタートボタン」が点灯するのを確認してください。

- 安全カバーを閉じてください。

- 「スタートボタン」を押すと点滅し、作動いたします。

- 「スタートボタン」の点滅が点灯になれば完了です。(約1分間)

- 安全カバーをあげて、フィルムが閉じられているか確認してください。

注意： 必ずメインスイッチは「O」にしてから確認作業してください。

- フィルムの切れ端が下に落ちますので、それを取り除いてください。



以上で使用可能な状態になります。

安全上のご注意

- * ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々へ危険を未然に防止するためのものです。
- * お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。感電、火災、けがの原因になります。
- 浴室内など、湿気の多い場所には設置しないでください。感電、火災の原因になります。
- 本体、機械部分、接続プラグなどには水や洗剤や小便をかけないでください。感電、火災の原因になります。
- ぬれた手で電源プラグを抜いたり、接続をしないでください。感電の原因になります。
- 寒冷地での使用は暖房の効いた部屋で本体を温めて(約2時間程度)から使用してください。
- 製品の上に乗ったり、強い衝撃を加えたり、便座に足をかけて乗らないでください。転倒、割れてケガをします。
- 製品を傾けた状態での使用、設置はしないでください。故障、ケガの原因になります。
- 開口部には、むやみに物を詰めないでください。故障の原因になります。
- 製品の掃除には中性洗剤以外は使用しないでください。感電、劣化による故障、水漏れの原因になります。
- 移動する場合には製品を静かに移動してください。転倒によるケガ、故障の原因になります。
- 製品に人を乗せて動かす、移動する、傾けるなどの動作はしないでください。ケガ、故障の原因になります。
- 脚部、便座、カバーを動かす場合は指、腕、頭等の挟んだり、ぶついたりしないように静かに動かしてください。
- ご使用前にフィルムが有るのを確認してください。故障の原因になります。
- フィルムに**赤のライン**が見えたら、フィルム交換ですので使用しないでください。係員に連絡してください。
- 便座を上げて使用しないでください。故障の原因になります。
- 作動中は、安全カバーを上げ、すきまから手を入れないでください。手を挟む危険があります。
- 凝固剤で固めた汚物は、下水に流さないでください。つまりの原因になります。

ACアダプター使用時

- 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。感電、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、コードに物を載せたりしないでください。感電、火災の原因になります。
- 必ずAC100Vで使用してください。感電、火災の原因になります。
- 定格15A以上にコンセントを単独で使用してください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常に発熱して発火する恐れがあります。
- 電源プラグにほこりが付着したら、必ず取り除いてください。そのまま使用すると火災の原因になります。
- 電源プラグは確実に根元まで差し込んでください。不完全の場合、感電や火災の原因になります。
- 長時間使用しない時は本体からの接続プラグ、コンセントを抜いてください。

シガープラグコード使用時

- 接続プラグは確実に差し込み、ねじ込んでロックしてください。動作不良の原因になります。
- シガープラグは確実に奥まで差し込んでください。動作不良の原因になります。
- 長時間使用しない時は本体からの接続プラグ、シガーソケットを抜いてください。

カーバッテリークランプ使用時

- カーバッテリー(12V)の**+(プラス)**-(マイナス)を確認し、必ず正しく接続して下さい。ショートの原因になります。
- カーバッテリーに簡易的なカバー(段ボール等)をして下さい。感電の原因になります。

故障かな？と思ったとき

* ●は点灯、○は消灯

・使用時に電源が切れた時

操 作 内 容	スタートボタン操作	機 械 動 作	LED 表示
電源が切れる(停電)ACアダプタ使用時	—	機械が停止する	○ 消灯
電源コードを交換してシガーソケットかバッテリークランプを使用して下さい。			
電源を入れる(電源復帰)	—	動作しない	●●●●●●●●●● 0.5秒で連続点滅
安全カバーを閉じる	—	動作しない	●●●●●●●●●● 0.5秒で連続点滅
「スタートボタン」(安全カバーが開いている時)	押す	動作しない	●●●●●●●●●● 0.5秒で連続点滅
「スタートボタン」(安全カバーが閉まっている時)	押す	そこから動作再開	● ○ ● ○ 1秒 2秒 1秒 2秒

・エラー表示

ヒーターセンサー異常 (OPEN)	押す	動作しない	● ○ ● ○ 1秒 2秒 1秒 2秒
メーカーに問い合わせして下さい。			
開始リミットスイッチ異常	押す	動作しない	●● ○ ●● ○ 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
メーカーに問い合わせして下さい。			
終了リミットスイッチ異常	押す	動作しない	●●● ○ ●●● ○ 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
メーカーに問い合わせして下さい。			
電圧低下異常(カーバッテリー残量不足)	押す	動作しない	●●●●● ○ ●●●●● ○ 0.5秒 2秒 0.5秒 2秒
カーバッテリーを交換する。自動車を交換するかエンジンを掛けてして下さい。			

	こんなとき	考えられる原因	どうするの？
電源	「スタートボタン」LEDが点灯しない	プラグが入っていない	プラグを入れてください プラグの接続を確認してください
		クランプが外れている	+プラス-マイナスを確認し、クランプを取り付けて下さい。
		メインスイッチが「I」になっていない	「I」にしてください (ON)
	途中で電源が切れた	コンセントプラグが抜けた	コンセントプラグをコンセントに入れてください
		プラグが抜けた クランプが外れている	プラグの接続ロックを確認してください +プラス-マイナスを確認し、クランプを取り付けて下さい。
「スタートボタン」を押しても動かない	安全カバーを閉めていない	安全カバーを閉めてください	
使用時	フィルムを送らない	フィルムセットが不完全にSETされている (送りローラーに挟んでいない) (フィルムが真っ直ぐに立っていない) (折り目に正しくセットしていない)	フィルムのセットをやり直してください
		使用済みが下に溜まっている	使用済みパックを捨ててください
	「スタートボタン」LEDが消えた	安全カバーを開けた	安全カバーを閉めてください
		コンセントプラグが抜けた	コンセントプラグをコンセントに入れてスタートボタンを押して下さい。
		プラグが抜けた クランプが外れている	プラグを入れてプラグの接続を確認しスタートボタンを押して下さい。 +プラス-マイナスを確認し、クランプを取り付けスタートボタンを押して下さい
	「スタートボタン」LEDが素早く点滅している	途中で電源が切れた (コンセントプラグが抜け再度差し込んだ) (プラグが抜け再度差し込んだ) (停電があった) (クランプが外れている)	「スタートボタン」を押してください
	パックしない	ティッシュが挟まっている	再度「スタートボタン」を押してください
		異物が挟まっている 使用済みが下に溜まっている	異物を取り除いてください 使用済みパックを排除ください
カットしない	ティッシュが挟まっている 異物が挟まっている	再度「スタートボタン」を押してください	

故障かな？と思ったとき

使用時	動作しているのにフィルムが送れない	両側の送りローラーにしっかりとセットされていますか？ 「フィルムセットレバー」は使用時の位置になっていますか？ もう一度、フィルム取付手順を確認してください。
	フィルムが長くなったり、短くなったりしたら	ただちに使用を中止してください。

確認しても動作しない場合はプラグ、クランプを外したうえでご連絡ください。

決して、ご自身での修理、分解等の行為はしないでください。

定格・仕様

消費電力	約55W
周波数	50/60HZ
電圧	DC12V
電源コードの種類	ACアダプタ3m、シガープラグコード10m、クランプ付中継コード
待機時消費電力	0.5W
接着温度	インパルス方式 115℃
本体寸法	幅435mm×奥行516mm×高さ290mm×座面高さ485mm
質量	約17.5kg
梱装箱(本体)	約幅474mm×奥行581mm×高さ344mm
梱装箱付属品セット (フィルム・凝固剤)	約幅295mm×奥行550mm×高さ195mm フィルム(約50回分×12巻)・凝固剤(約60回分×10本)＝約600回分

半年に一回は次のような点検をしてください。

- 試運転をして、正常に動くか確認して下さい。
- プラグコードを動かしたときに電源が入ったり、切れたりしませんか？
- 本体、プラグコードがさわれないほど熱くなりませんか？
- コードにキズは有りませんか？
- 異常なおいや音は出ていませんか？
- 接続プラグの差し込み・ねじ込みは確実に出来ますか？

* 座面の強度試験 公的検査機関にて実施

日本工業規格(JIS)に定められたJIS S 1203(1998)
「家具—スツール—強度と耐久性の試験方法」
の7.1「座面の静的強度試験」の検査方法を準用(区分3)

試験項目	試験内容	判定基準	試験結果
座面の静的強度	1300N 10秒間10回	破損・緩み・機能に影響する変形等がないこと	異常なし

上記の試験結果は、条件や使用方法などにより同じ試験結果が得られない事があります

製造元



株式会社ハマ電子

〒347-0021 埼玉県加須市船越256

TEL 0480-65-6871

FAX 0480-65-6890

URL: <http://www.hamadenshi.co.jp/>

E-mail: hama@hamadenshi.co.jp

販売元